



土曜参観ありがとうございました！

10月28日に土曜参観を実施し、2・3校時の授業を参観していただきました。今回も、感染症対策にご協力をいただかなければなりませんでした。保護者の皆様、学校運営協議会委員の皆様にはご理解いただき、ありがとうございました。

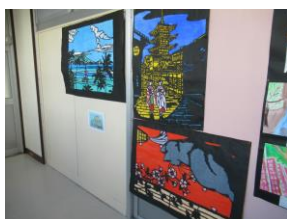
どの教室も、真剣に学習に取り組む様子が見られました。ICTの活用や学び合いの姿も見ていただけたかと思います。また、地域にお住まいの矢崎様から6年生が戦争体験講話を、穴水様から4年生が福祉講話をお聞きし、学びを深めることができました。

3校時には、第2回学校運営協議会を開催いたしました。学校の現状をお話しする中で、委員の皆様から、たくさんのご意見やご示唆をいただきました。ご意見は真摯に受け止め、今後の学校運営に生かして参りたいと思います。

また、PTA文化祭も実施いたしました。廊下に、本校児童や近隣の交流のある諸学校児童生徒の作品、PTA「フレンズ」の作品を展示し、多くの方にご覧いただくことができました。保護者の皆様、運営協議会の皆様には大変お忙しい中、ご来校いただき感謝申し上げます。

2学期も残り少なくなり、まもなく師走を迎えますが、市内では、インフルエンザ等の感染症もまだ多くの罹患者が報告されています。学校でも子どもたちの

健康状態に留意し、感染対策を実施しながら、安全に学校生活を送れるよう気をつけていきたいと思ひます。引き続き、ご協力をお願いします。



みんなで楽しんだ 池なか集会

11月17日、子どもたちが楽しみにしていたたてわり行事、池なか集会が実施されました。当日に向けてゲームの内容や流れを企画してくれたのは6年生。事前準備は5、6年生が力を合わせて行ってくれました。どのゲーム会場もルールや方法が工夫されていて、ICTも活用しながら、みんなが楽しめる内容となっていました。

今年の池なか集会のテーマは、

「笑顔の輪 ～絆の力でみんな Happy～」。

ゲームに参加した子どもたちは笑顔いっぱい、どの会場でも楽しそうな歓声が上がっていました。下級生が楽しめるよう配慮してくれた上級生。同じグループの仲間に優しく接していた1～4年生。優しさと思いやりがいっぱいの素敵な集会となりました。全校の絆がさらに深まった一日でした。



たてわり班 長縄跳び大会

11月1日水曜の昼休み、たてわり班対抗長縄跳び大会が開かれました。少し練習した後、1人ずつ長縄跳びを跳び、跳べた数の合計で競い合います。みんなで声を合わせて数えたり、失敗に優しい声をかけたり、励まし合ったりとどの班も気持ちを一つにして跳びました。気持ちよく身体を動かせたと思います。これを機会に、休み時間に長縄跳びに親しんでほしいと思います。



地域・小中連携あいさつ運動

11月21・22日の2日間、地域の皆様、PTAの皆様にお越しいただき、地域・小中連携あいさつ運動が実施されました。大変お忙しい中、早朝よりお集まりいただき、ありがとうございました。多くの方々にお声かけいただき、子どもたちも元気にあいさつを返していました。朝も寒くなってきましたが、さわやかなあいさつが響き合い、気持ちよく1日がスタートできるよう、引き続き取り組んでいきたいと思



いじめ防止会議(オンライン)

11月6日に西中学区3校(西中、舞鶴小、池田小)でいじめについて話し合うオンライン会議を行いました。これは、少年議会の取組の1つとして実施されたものです。

5・6年生は体育館に集まり、3・4年生は各教室で、それぞれgoogle meetでつなぎ参加しました。西中の生徒の進行で、いじめ防止のために地域や学校でできることと、自分たちにできることについて各校から発表し、意見交換を行いました。出された意見をもとに、3校でいじめ防止にしっかり取り組んでいくことを確認しました。最後に、樋口甲府市長のビデオメッセージを視聴し、閉会となりました。

いじめはこの社会から絶対になくしていかなければなりません。この会議を契機に、さらに気を引き締め、いじめ防止に取り組んでいきたいと思



5年生防災教室

11月15日、甲府市役所地域防災課の方々にお越しいただき、5年生を対象に、子ども防災教室がおこなわれました。防災の概要について全体で話を聞いた後、グループに別れ、各ブースをまわりながら学習しました。担架によるけが人の救護、台風の被害、非常時の食料や避難所での生活の様子、簡易トイレの使い方等、実際に体験しながら学ぶことができました。今回の学びを生かし、災害への備えを進めていってほしいと思



4年生福祉学習

11月2日に、県立盲学校の先生方を講師にお招きし、4年生が福祉の学習を行いました。クラスごと3つの学習内容をローテーションして学びました。体育館では、白杖体験を行いました。目隠しをして見えない状況の中、白杖の感覚を頼りに歩くことや、声かけの仕方などを考えました。教室では、点字体験を行いました。点字の仕組みを教えていただきながら、点字器を使って点字を打ちました。もう一つの教室では、点字が使われている道具や遊び道具などを実際に使用し、体験しました。視覚障害への理解が深まり、様々な配慮について学ぶことができました。

